

東北でモノづくり磨く

カローラHV投入 弾みに

真の競争力を求めて

トヨタ自動車特集



「カイゼンの宝庫」と
も言える同社には、トヨ
タ自動車やトヨタ自動車
の調達関係者が、
コストダウンや品質向上
のヒントを求めて足しげ

く通う。岩機ダイカスト
の齋藤吉雄会長は、「これ
までコストダウンを要求
されたことは一度もない
。トヨタの要求以上に
こちらから提案すること
が重要だ」と話す。同社
がトヨタとの取引を始めた
のは08年だが、東北で
の自動車づくりには欠か



カローラHVの生産を始
めた宮城大衡工場

いるようだ。ある関係者
は、「当初は4割だった
が、5、6割までには高
まったのではないか」と
の見方を示す。一方、2
015年の新車種の投入
に向けた参入競争は、
「ほぼ佳境を迎えてお
り、間もなくサプライヤ
ーが出そろう」(別の関
係者)との声も聞く。

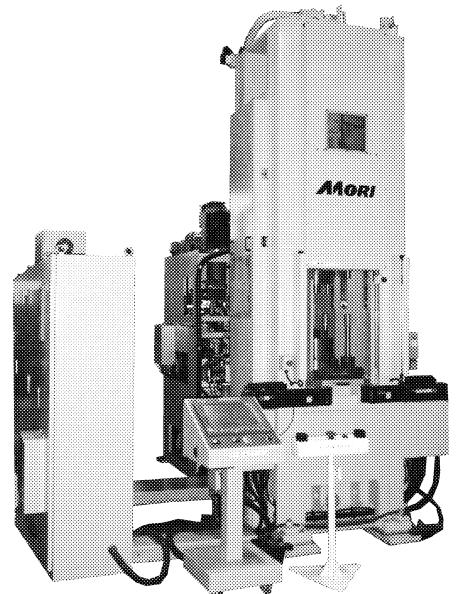
トヨタ自動車東日本の
13年3月期の生産台数は
約66万台だった。このうち
30万台が岩手工場(岩手
県金ケ崎町)で生産する
HV「アクア」。宮城大
衡工場(宮城県大衡村)
は、カローラHVの投入
でさらに生産台数は伸び
る見込みだ。
同じHVの仕組みを持
つた車種を東北で作ることで、東北でのHV車の
生産効率はさらに高まる
とみられる。
ただ関係者からは、「ま
だまだ名古屋頼みだ。東
北からもっと多くの部品
を供給しなければ」とい
う声が多い。東北の自動
車産業には、さらなる飛
躍が求められている。



プレス加工革命へ値千金の一打! ワンショットフォーミングプレス

MF技術大賞・日本塑性加工学会大賞をW受賞!!
(アイシン・エイ・ダブリュ株式会社様と共同開発)

大型トランスマルチプレスの時代から、
多軸油圧サーボプレスで縦順送の世界へ。
従来の成形工程の中の最大出力があれば、
全成形が可能。設備の大幅な小型化を実現。
プレス設備幅寸法で、1/10
面積で、1/10~1/20
重量比で、1/50~1/100の小型化の実績。
金型も含めた設備の小型化によるインライン化、
ピットレスで、設備投資額を大幅に低減。
1個流しのフル生産に最適です。



エコタイプ2,000kN5軸プレス

10,000kN6軸プレス 及び
エコタイプ2,000kN5軸プレスを、加工法開発用に弊社常設。

ハイテク技術の液圧プレス
森鉄工株式会社

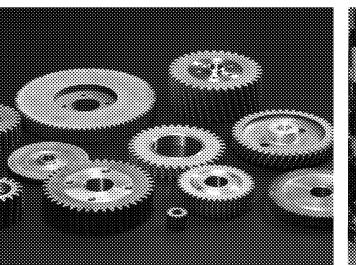
本社工場 TEL 849-1302
佐賀県鹿島市大字井手2078
TEL 0954-63-3141
<http://www.moriiron.com>

東京事務所 TEL 03-3438-0539
大阪事務所 TEL 06-6303-4872
海外営業所 ソウル・トロント・上海・バンコク

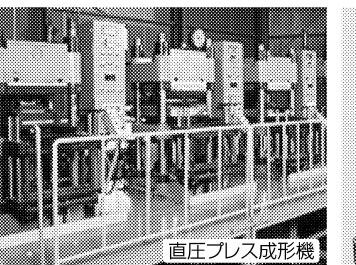
熱硬化性プラスチック分野における材料開発から 製品開発までのトータルプランナー。サーモセッタ



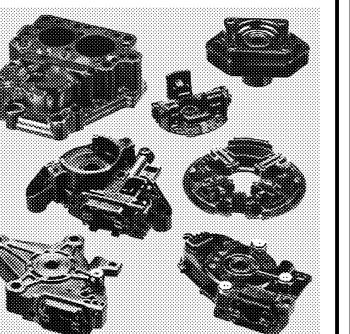
成形機 55台
あらゆる熱硬化性樹脂成形
に対応。



耐久性はナイロン歯車の18倍
高耐熱、高摺動素材。軸受け、スラスト
ワッシャなどへも応用できます。



縦形の直圧プレス成形機保有
直圧成形、トランスマルチ成形
が可能。



熱硬化性樹脂の成形品



株式会社 サーモセッタ
株式会社 サーモセッタタイランド

本社/TEL 0586-77-1244 or 77-4903 FAX 0586-76-6202

お問い合わせはFAX又はメールでどうぞ!! 是非、ホームページもご覧下さい。
URL=<http://www.thermoseter.co.jp/> E-mail=thermo@thermoseter.co.jp